

令和6年度(2024年度)当初予算案

住民とともに 明るい未来をつくる

令和6年2月14日

大山崎町長 前川 光

令和6年度の基本コンセプト

「実」

個性と魅力が光る
共創のまちづくり

重点施策

- 子育てのまち
- 健康のまち
- 環境のまち

当初予算案の規模

令和6年度当初予算案（一般会計） 68億4,418万3千円

（対前年度比 0.4%減）

うち、一般財源 50億1,388万2千円

（対前年度比 4.1%増）

令和6年度当初予算案の総額

会計別予算額		(単位：千円)
一	一般会計	6,844,183
	国民健康保険事業特別会計	1,433,081
	介護保険事業特別会計	1,737,279
	後期高齢者医療保険事業特別会計	372,413
	区有財産管理特別会計	22,593
	水道事業会計	649,255
	下水道事業会計	786,861
	総額	11,845,665

予算推移

上段: 前年度比 (%)
下段: 予算額 (千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	▲6.5 5,871,919	2.1 5,998,000	▲0.2 5,989,000	3.1 6,174,797	11.3 6,872,044	▲0.4 6,844,183
(借換債除く)	▲6.5 5,871,919	1.1 5,935,500	0.9 5,989,000	3.1 6,174,797	11.3 6,872,044	▲0.4 6,844,183
国民健康保険	▲0.8 1,479,294	▲10.0 1,331,489	▲0.9 1,319,998	10.2 1,454,691	▲5.6 1,373,135	4.4 1,433,081
下水道 (※)	▲24.5 980,100	▲48.8 502,200	0.4 504,000	9.7 553,000		
介護保険	4.0 1,408,236	4.1 1,465,775	5.6 1,547,270	1.3 1,568,003	3.3 1,620,063	7.2 1,737,279
後期高齢者医療	4.0 281,966	9.9 309,971	▲2.0 303,713	8.8 330,458	1.7 336,080	10.8 372,413
財産区 (3 区)	▲18.9 24,896	▲4.2 23,839	▲7.8 21,977	21.7 26,738	▲12.3 23,451	▲3.7 22,593
特別会計 合 計	▲6.1 4,174,492	▲13.0 3,633,274	1.8 3,696,958	6.4 3,932,890	▲14.8 3,352,729	6.3 3,565,366
公営企業 水 道	4.1 650,904	▲3.3 629,301	▲9.1 571,955	22.5 700,725	36.3 955,417	▲32.0 649,255
公営企業 下水道 (※)					— 792,343	▲0.7 786,861
総 額	▲5.7 10,697,315	▲4.1 10,260,575	▲0.0 10,257,913	5.4 10,808,412	10.8 11,972,533	▲1.1 11,845,665

※令和5年度から下水道事業特別会計は、公営企業会計に移行しました。

重点事業（子育てのまち）

<新規> 大山崎中学校給食費公会計化事業

3,169万9千円

大山崎中学校において令和5年度から実施している学校給食について、公会計化する。

- ・ 食材購入費 3,139万6千円
- ・ システム改修委託料 他 30万3千円

なお、給食費は無償とし、子育て世帯の負担軽減を図る。

<継続> 子育て支援医療費助成事業

8,666万円

高校生までの子どもの医療費について、1カ月1医療機関200円を超過する額を助成し、医療費を実質無償化する。

重点事業（子育てのまち）

＜拡充＞産後ケア事業

23万8千円

産後に心身の不調や育児不安のある人に、産後ケア事業（アウトリーチ(訪問)）を実施する医療機関、助産所等を活用し、支援を行う。※ショートステイ、デイサービスは令和5年度から実施中

＜新規＞1か月健診事業

103万5千円

出産後から切れ目のない健康診査の実施体制を整備し、健康診査の結果等の情報の活用などにより、伴走型相談支援の効果的な実施に繋げる。

＜継続＞出産・子育て応援事業

1,903万5千円

妊産婦及び子育て家庭に対し、子育てに係る経済的支援（出産応援ギフト、子育て応援ギフトとして各5万円を支給）と伴走的相談支援を一体的に実施し、子育て家庭の負担を軽減する。

重点事業（子育てのまち）

＜新規＞町立保育所デジタル化推進事業

130万8千円

保育に関する計画・記録作成機能のほか、児童の登園・降園管理や保護者への連絡機能を備えたシステムを導入し、保育の質の向上を図る。

＜新規＞町立保育所施設改修事業

1,772万1千円

町立各保育所の老朽化した設備について、改修・更新を行い、良好な環境整備を図る。

- ・ 大山崎保育所：保育室床修繕、通路のコンクリート舗装 67万円
- ・ 第2保育所：給食リフト改修、プールサイドシート修繕、電話機更新 220万1千円
- ・ 各保育所：トイレ改修に係る設計 1,485万円

重点事業（子育てのまち）

＜新規＞ 民営放課後児童クラブ設置事業

5,547万円

- ・ 民設放課後児童クラブ施設整備費補助事業 2,892万6千円
社会福祉法人等が放課後児童クラブ施設を整備する費用を補助する。
- ・ 放課後児童健全育成事業費補助事業 2,654万4千円
社会福祉法人等が放課後児童クラブを運営する費用を補助する。

これらの事業により、放課後児童クラブ待機児童「0」の堅持とともに、選択肢を増やすことで子育て世帯への訴求力を高める。

重点事業（健康のまち）

＜新規＞健康運動教室開催事業

51万9千円

健康運動指導士の講義、ウォーキング、ヨガ、ストレッチなどを月替わりで実施し、健康を意識することで生活習慣の改善を目指す。合わせて歯の広場、骨密度測定、ベジチェックなどのイベントも開催し、口腔フレイル予防や骨折予防、野菜不足による生活習慣病の予防にも繋げる。

＜拡充＞シルバー大学開催事業

4万8千円

高齢者のニーズに合った知識欲を刺激する講座を開催し、高齢者の活力向上を推進するとともに、長寿苑のさらなる活性化と、参加する利用者間のつながりを深める。

重点事業（健康のまち）

天王山整備事業

1,495万9千円

町のシンボル天王山を気軽に登れる健康維持にぴったりのスポットとして安心安全に楽しめるよう整備を進める。

- ・ <継続> 天王山ハイキングコース補修事業 1,000万円
- ・ <継続> 天王山山頂眺望確保事業 295万9千円

令和3年度に策定した天王山ハイキングコース整備基本構想に基づき、老朽化の目立つ箇所を修繕し、安心安全なハイキングができる環境整備及び山頂からの眺望を遮っている樹木を伐採し、眺望整備を進める。

- ・ <新規> バイオトイレ設置事業 200万円

天王山山中に環境に配慮したバイオトイレを整備し、自然環境を守りながら登山者の利便性を向上させる。

重点事業（環境のまち）

一般家庭環境対策事業

314万円

ゼロカーボンシティ宣言を表明した本町において、住民参加型の環境対策を推進する。

- ・ <新規> 省エネ窓リフォーム補助事業 100万円
二重窓の新設など、住宅窓の断熱改修に係る費用について補助金を交付する。
- ・ <新規> 家庭用燃料電池システム設置補助事業 25万円
家庭用燃料電池システムの設置に係る費用について補助金を交付する。
- ・ <継続> 生ごみ処理機購入補助金 54万円
- ・ <継続> 住宅用太陽光発電システム設置補助金 135万円

重点事業（環境のまち）

＜拡充＞アップサイクル（花と緑のまちづくり）事業

48万円

住民から回収した古着から作られるポリエステル培地を使い、花と緑を楽しむ住民を広げる事業としてガーデニング教室の開催及び「公園管理サポーター」による公園の環境美化等活動を支援し、住民参加による花と緑のまちづくり活動を進める。

その他主要事業

まちづくり関係

<新規>複合化施設基本設計見直し業務委託事業

1,000万円

大山崎町議会複合施設特別委員会の提言を受け、令和4年度に策定した中央公民館改築整備基本計画を見直し、老朽化する他施設との複合化を早期に進める。

<新規>総合計画及び総合戦略策定事業

697万7千円

町政を推進するための大黒柱となる「総合計画」と、それを実行するための「前期基本計画」の策定を行うとともに、新たな総合戦略を策定する。

<新規>地域公共交通再構築事業

52万1千円

路線バスに代わる新たな交通サービスを創出し、町内の地域公共交通を維持する。

その他主要事業

まちづくり関係

＜継続＞円明寺が丘団地の継承等に係る支援事業

230万円

令和5年度に実施した円明寺が丘団地（円団）の住民に対するアンケートの結果報告や、そこから見えてきた課題について円団住民や管理組合と共有してきた結果を踏まえ、長期的な運営改善に向けたモデル事業の実施に向け、支援の枠組みを検討する。

＜新規＞防犯カメラ設置補助事業

30万円

自治会等が防犯カメラを購入する費用を補助し、地域の自主的な防犯活動を促進する。

その他主要事業

デジタル化関係

＜新規＞町議会映像配信事業

18万5千円

住民が議場に出向くことなく、好きな時間、好きな場所で議会の模様を視聴できるよう映像配信するためのシステムを構築し、議会活動をより身近に感じてもらう。

＜拡充＞LINE決済サービス活用事業

13万7千円

料金が発生する申請等について、オンライン決済サービスの導入によりLINE上で手続きを完結できるようにし、行政のデジタル化を促進するとともに住民の利便性向上を図る。

【再掲】＜新規＞町立保育所デジタル化推進事業

130万8千円

保育に関する計画・記録作成機能のほか、児童の登園・降園管理や保護者への連絡機能を備えたシステムを導入する。

その他主要事業

社会資本関係

＜継続＞防災子ども安全まちづくり事業（道路） 4,060万円

災害時の避難経路において、開渠の側溝に蓋を設置することで、路肩を有効かつ安全に避難できるようにするとともに、歩行空間を明示し、通学路を歩く児童生徒の安全対策を向上させる。

対象区域（既設側溝の改修） 主として字大山崎地区
（路肩のカラー舗装） 円明寺が丘団地

＜継続＞地籍調査事業 2,363万6千円

甚大な災害発生時において、早期復旧に資するため土地境界の明確化を図る。

＜継続＞町道舗装修繕工事 1,000万円

車道及び歩道の、老朽化した舗装の修繕工事を行う。

＜継続＞天王山古戦橋修繕工事 1,818万1千円

天王山古戦橋において、橋脚のクラック及び欠損補修を行う。

その他主要事業

防災関係

<継続> 総合防災訓練事業

14万5千円

住民避難、関係機関の参画を含む大山崎町総合防災訓練を実施し、「自助」「共助」「公助」の重層的な危機管理体制を構築するとともに、あらゆる主体が「オール大山崎」で災害に立ち向かう姿勢を確認する。

<新規> 消防団消防ポンプ自動車更新事業

2,601万5千円

第2分団の消防ポンプ自動車を更新し、機能・性能を向上させることで災害に強いまちづくりに寄与する。

<拡充> 子ども防災キャンプ（子ども防災士養成講座）事業

30万円

児童・生徒を対象に体験的な防災教育事業を実施し、災害に対する知識や実践力を身に付け、防災・減災意識の醸成を図る。

その他主要事業

教育関係

<拡充>英語検定受験料補助事業

127万円

英語教育の充実と目的意識の明確化の集大成として、中学校3年生全員を対象に、実用英語技能検定の受験料を全額補助する。

<新規>採点支援システム

24万9千円

大山崎中学校に、採点支援システムを導入し採点時間を圧縮することで、教員の働き方改革に繋げるとともに、生徒と向き合う時間を確保する。

<新規>通学路整備事業

1,035万8千円

鳥居前配水池場内に、第二大山崎小学校につながる通学路を整備し、児童の安心・安全な登下校経路を確保する。

その他主要事業

文化・国際交流関係

＜新規＞姉妹都市提携事業

29万1千円

町の子どもたちの英語力向上を図るため、姉妹都市提携の締結に向け、現地視察を行う。

＜新規＞国際交流事業

30万円

国際交流を推進する機運を高めるため、主に小学生を対象としたオンライン交流事業を実施する。

＜新規＞埋蔵文化財収蔵施設設計事業

1,100万円

発掘調査で出土した埋蔵文化財の収蔵施設の建設に係る、測量、土質調査、設計を行う。

＜新規＞文化財保存活用地域計画策定事業

558万8千円

未指定も含めた地域の文化財を調査し、総合的、計画的な保存、活用の方針を計画に定める。

その他主要事業

物価高騰対策関係

＜新規＞物価高騰対策事業

3,009万1千円

物価高騰等の影響を受ける住民等に対する支援として、水道料金1期分の基本料金の全額免除を行う。また、物価高騰等により光熱費増加の影響を受ける公営企業に対し、繰出金を支出することで経営の安定化を図る。

おわりに

ご清聴ありがとうございました。